2024 年度 10 月入学

学 生 募 集 要 項

# 大学院工学研究科

## 博士前期課程・後期課程

NIIGATA
INSTITUTE OF
TECHNOLOGY

新潟工科大学

# 目　　次


大学院工学研究科　博士前期課程 ····· 1
アドミッション・ポリシー ····· 2
2024 年度 10 月入学　大学院工学研究科博士前期課程学生募集要項 ····· 3
1. 募集人員
2. 試験区分
3. 出願資格等
4. 選抜方法 ····· 4
5. 試験日程及び試験会場
6. 試験時間及び試験方法 ····· 5
7. 出願書類 ····· 6
8. 入学検定料及び納入方法 ····· 7
9. 出願上の注意事項
10. 受験上の注意事項 ····· 8
11. 合格発表
12. 入学手続・授業料納入
13. 入学辞退について ····· 9
14. 個人情報について

大学院工学研究科　博士後期課程 ····· 10
アドミッション・ポリシー ····· 11
2024 年度 10 月入学　大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項 ····· 12
1. 募集人員
2. 試験区分
3. 出願資格等
4. 選抜方法 ····· 13
5. 試験日程及び試験会場
6. 試験時間及び試験方法
7. 出願書類 ····· 14
8. 入学検定料及び納入方法 ····· 15
9. 出願上の注意事項
10. 受験上の注意事項
11. 合格発表 ····· 16
12. 入学手続・授業料納入
13. 入学辞退について ····· 17
14. 個人情報について

試験会場の案内 ····· 18

# 大学院工学研究科
# 博士前期課程

# アドミッション・ポリシー

新潟工科大学大学院工学研究科博士前期課程では、日進月歩の技術革新を担う専門性を要する職業に従事する人材の育成と、現在研究開発に従事している社会人の再教育を行うことを目的としています。

このような人材教育には、専門知識・技術の修得はもとより、ものづくりの現場で必要とされる人間的能力の伸長が不可欠です。当課程では、「実践力のある技術者」を育成すべく、次の５つの能力伸長を目指しています。

- **専門分野の「専門力」**
- **自ら課題を発見する「課題発見力」**
- **課題に対する解決方法を見出す「創造力」**
- **実際に行動する「実践力」**
- **リーダーシップに不可欠な「コミュニケーション力」**

これらの素養を身に付けるため、入学者に期待する人材像は次のとおりです。

**■ものづくりに強い関心があり、専門性を深めたい者**

本研究科に設定した各教育研究分野の基礎知識を持ち、その専門知識・技術の深化を求める者

**■新たな技術を自ら開発したい者**

各教育研究分野を横断して知識修得可能なカリキュラムを活用し、発想力と創造力を養うことで今までにない革新的な技術の開発を目指している者

**■社会に出て実践的に活躍したい者**

日常的な指導教員、学部生または企業とのディスカッションを通じて、コミュニケーション能力やリーダーシップ等の企業のプロジェクトのリーダーとなる素養を積極的に身に付けたい者

# 2024 年度 10 月入学 大学院工学研究科博士前期課程学生募集要項

## １．募集人員

| 専　攻 | 募　集　人　員 |
|---|---|
| | 学内専願<br>一般選抜<br>特別選抜<br>（社　会　人<br>外国人留学生） |
| 生産開発工学専攻 | 若　干　人 |

## ２．試験区分

**(1) 学内専願**

**(2) 一般選抜**

**(3) 特別選抜（社会人・外国人留学生）**

## ３．出願資格等

◆出願資格

(1) 日本の大学を卒業した者又は 2024 年 9 月 30 日までに卒業見込みの者

(2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者又は 2024 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者

(3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2024 年 9 月 30 日までに修了見込みの者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2024 年 9 月 30 日までに修了見込みの者

(5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したものとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は 2024 年 9 月 30 日までに修了見込みの者

(6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は 2024 年 9 月 30 日までに修了見込みの者

(7) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）

(8) 2024 年 9 月 30 日までに大学に 3 年以上在学し、本大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者

(9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024 年 9 月 30 日までに 22 歳に達する者

◆学内専願の出願要件

本学に在籍し、2024 年 9 月卒業見込みの者で、3 年次までの成績が優秀である者。また、合格した場合は、入学を確約できる者

◆一般選抜の出願要件

上記出願資格(1)～(9)のいずれかに該当する者

◆特別選抜（社会人）の出願要件

出願時に各種の研究機関、教育機関又は企業などにおいて、正規の職員又は社員として勤務する技術者又は研究者で、入学後もその身分を有し、所属長の推薦を受け、上記出願資格(1)～(7)、(9)のいずれかに該当する者

◆特別選抜（外国人留学生）の出願要件

日本国籍を有しない者で、上記出願資格(1)～(9)のいずれかに該当する者

※1 出願資格(8)又は(9)により出願しようとする者は、出願資格の事前審査を行いますので、出願開始日の 1 か月前までに入試広報課に問い合わせてください。

※2 全ての出願者は、出願の前に必ず、指導を受けようとする教員の承諾を得てください。
希望する教員の選定にあたっては、大学ホームページ「大学リソースデータベース」
https://www.niit.ac.jp/kotozukuri/resource_db/等を参照してください。

※3 教員の任期などにより、在学中に指導教員が変更になる場合があります。

## ４．選抜方法

| 試験区分 | 選　抜　方　法 |
|---|---|
| 学内専願 | 面接試験及び出願書類を総合して選抜します。 |
| 一般選抜 | 筆記試験、面接試験及び出願書類を総合して選抜します。 |
| 特別選抜<br>（社　会　人<br>外国人留学生） | 口述試験、面接試験及び出願書類を総合して選抜します。 |

## ５．試験日程及び試験会場

| 出願期間 | 試験日 | 合格発表 | 入学手続期限 | 試験会場 |
|---|---|---|---|---|
| 2024 年 6 月 24 日(月)<br>～7 月 3 日(水)<br>【締切日消印有効】 | 7 月 10 日(水) | 7 月 18 日(木) | 7 月 31 日(水)まで | 本　学 |

※試験会場は、状況により変更になる場合があります。

## ６．試験時間及び試験方法

□集合時間：本学が指定する時間に集合してください。

| 試験区分 | 時　間 | 試　験　方　法 | 配点 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 学内専願 | 15 時 00 分～ | 面接試験（15 分程度） | 100 点<br>（面接 50 点<br>書類 50 点） | 志望理由書を<br>中心に行います |
| 一般選抜 | ― | ■外国語<br>「英語」 | 50 点 | ＴＯＥＩＣの<br>成績を利用<br>※500 点以上を 50 点で採点し、500 点未満は成績の 1/10（小数点以下四捨五入）で採点します。 |
| | 13 時 30 分～<br>14 時 30 分 | ■専門科目<br>「材料力学」　「シミュレーション技術」<br>「流体力学」　「メカトロニクス」<br>「機械要素・機構」　「応用力学」<br>「機械工作」　「医療福祉工学」<br>「物理化学」　「高分子化学」<br>「無機化学」　「微生物工学」<br>「有機化学」　「食品化学」<br>「電子回路」　「プログラミング」<br>「電気回路」　「電力エネルギー」<br>「計算機回路」　「制御工学」<br>「電磁気学」　「コンピュータアーキテクチャ」<br>「通信工学」<br>「建築計画学」　「建築設備」<br>「建築構造力学」　「建築材料」<br>「建築環境工学」　「都市防災」<br>「都市計画」　「建築振動学」 | 150 点 | 3 科目を選択<br>1 科目 50 点満点 |
| | 15 時 00 分～ | 面接試験（10 分程度） | 200 点 | 研究計画書を<br>中心に行います。 |
| 特別選抜<br>（社会人<br>外国人<br>留学生） | 16 時 00 分～ | 口述試験及び面接試験（20 分程度） | 100 点 | 研究計画書を<br>中心に行います。 |

※1 試験時間は出願状況により変更になる場合があります。

※2 本学が送付する受験票に記載された指定集合時間までに集合してください。

## 7．出願書類

以下の出願書類を一括取りそろえ、封筒の表に「大学院博士前期課程出願書類在中」と記載し、出願期間内に郵送又は持参してください。ただし、**外国語により作成された書類は、必ず日本語訳を添付してください。**

(1) 郵送の場合：必ず簡易書留・速達で郵送してください。(締切日消印有効)

(2) 持参の場合：本学入試広報課で受け付けます。(土曜・日曜・祝日を除く 9 時から 17 時まで)

| 出願書類 | 試験区分 | | | | 摘要 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 学内専願 | 一般選抜 | 特別選抜 | | |
| | | | 社会人 | 外国人留学生 | |
| 入学願書<br>写真票 | ○ | ○ | ○ | ○ | ・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、作成してください。<br>・入学願書及び写真票の所定欄には、正面、上半身、無帽の写真(出願以前 3 か月以内に撮影したもの)を貼付してください。<br>ただし、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡をかけて撮影してください。(写真の裏には、必ず氏名を記入してください。) |
| 入学検定料納入確認票（A票） | ○ | ○ | ○ | ○ | ・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、作成してください。<br>・必ず銀行収納印の押されたもの、又は利用明細書が貼付されたものを提出してください。 |
| 卒業又は修了(見込)証明書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ・出身大学長(学部長)、又は専門学校長が作成したものを提出してください。<br>・出願資格(8)(9)に該当する者は、提出を要しません。 |
| 成績証明書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ・出身大学長(学部長)、又は専門学校長が作成したものを提出してください。<br>・出願資格(2)に該当する者は、基礎資格となる当該短期大学又は高等専門学校等の学校長が作成した成績証明書及び基礎資格に該当した後に修得した単位に係る成績証明書を提出してください。<br>・出願資格(8)(9)に該当する者は、提出を要しません。 |
| 研究計画書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、作成してください。 |
| 学位授与証明書<br>(受理証明書) | — | ○ | ○ | — | ・出願資格の(2)に該当する者は、大学評価･授与機構による学位授与証明書又は学位授与受理証明書を提出してください。 |
| TOEIC L&R<br>公式認定証 | — | ○ | — | — | ・出願以前 2 年以内に受験した TOEIC で出願時に提出可能なものに限ります。 |
| 承諾書 | — | — | ○ | — | ・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、在籍する企業(機関)の所属長が作成したものを提出してください。 |
| 志望理由書 | 学内専願用<br>○ | — | ○ | ○ | ・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、作成してください。 |
| 住民票の写し<br>又は<br>旅券の写し | — | — | — | ○ | ・現に日本国に在住している場合は、市区町村長の発行する住民票の写しを提出してください。<br>・出願時に外国に在住している場合は、旅券(記載事項がある全てのページ)の写しを提出してください。 |
| 推薦書 | — | ○<br>(任意) | ○<br>(任意) | ○<br>(任意) | ・任意での提出となります。<br>・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、作成してください。<br>・指導教員や在籍する企業(機関)の所属長が作成し、厳封したものを提出してください。 |

※入学願書などの所定の様式データは、本学ホームページからダウンロードして使用してください。
なお、各種書類は黒ボールペンで記入してください。

## ８．入学検定料及び納入方法

(1) 入学検定料：30,000 円

(2) 納入方法

入学検定料の納入は、次のいずれかの振込方法により行ってください。現金・為替などにより送金又は持参しても受理できませんので、ご注意ください。

①金融機関の窓口

本学所定の以下の書類に必要事項を記入の上、振込手続を行ってください。手続完了後は、Ａ票及びＢ票に金融機関の収納印が押印されていることを確認し、Ａ票のみ出願書類と併せて提出してください。

Ａ票：入学検定料納入確認票、Ｂ票：入学検定料領収書、Ｃ票：入学検定料振込依頼書

②ＡＴＭ

ＡＴＭにおいて、Ｃ票に記載された振込先口座へ受験者氏名により振込手続を行ってください。ＡＴＭから発行される利用明細票の原本（コピーは不可）をＡ票に貼付し、出願書類と併せて提出してください。（Ｂ票及びＣ票は不要ですので、切り離してください。）

なお、利用明細票の本人の控えは、必要に応じて原本をコピーするなどしてください。

③インターネットバンキング

振込処理を行ったことが確認できる画面をプリントアウトし、出願書類と併せて提出してください。

※1 Ａ～Ｃ票は、本学ホームページからダウンロードし、印刷・使用してください。

※2 振込手数料は本人負担となります。

## ９．出願上の注意事項

(1) 出願者は、<u>出願の前に必ず、指導を受けようとする教員の承諾を得てください。</u>

なお、指導を受けようとする教員と連絡を取りたい場合は、出願前に十分な余裕をもって入試広報課へ問い合わせてください。

(2) 出願後の教育研究分野の変更は認めません。

(3) 一般選抜により出願する者は、出願前に筆記試験の専門科目を 3 科目選択し、入学願書及び写真票に記入して提出してください。なお、出願後の変更は認めません。

(4) 出願前に指定された必要書類がそろっているか、記入漏れも含めて再確認してください。出願書類に不備があった場合は、受理できないことがあります。

(5) 障害などのために受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前に十分余裕をもって入試広報課に相談してください。

(6) いったん提出された出願書類及び納入された入学検定料は、どのような理由があっても返還しません。

※出願書類に不備があった場合は連絡するので、指示に従ってください。なお、連絡の取れない者及び出願書類が出願期間中にそろわない者は、受験できません。

(7) 出願にあたり、不明な事項などがある場合は、入試広報課に相談してください。

## 10. 受験上の注意事項

(1) 試験会場までの道順、所要時間などは、事前に確認しておくことが望ましいです。なお、試験室への立ち入りはできません。

(2) 試験当日は、交通事情などに留意して余裕をもって出かけ、所定の時間までに集合してください。

(3) 受験票は試験当日に持参してください。受験票は出願書類を受付した後、およそ 1 週間以内に郵送します。試験日の前日までに送付されない場合は、入試広報課に問い合わせてください。

(4) 試験控室又は試験室への入室は、係員の指示に従い、入室後は受験票を机上の受験番号札の脇に置いてください。

(5) 試験当日、交通機関の事故、災害などやむを得ない事情により試験開始時刻に間に合わない場合は、直ちに入試広報課に電話連絡を取り、指示を受けてください。

(6) 時計の使用は時計機能だけとし、時計のアラームは使用しないでください。

(7) 携帯電話などは、試験控室又は試験室に入る前に電源を切ってから、かばんなどに入れ、身に付けないでください。

(8) 宿泊が必要な場合は、受験者各自で手配してください。

(9) その他試験会場では、すべて係員の指示に従ってください。

## 11. 合格発表

受験者のほか、社会人特別選抜については企業（機関）の所属長に対して、合格発表日に選抜結果を郵送（発表日投函）するとともに、Ｗｅｂ合否照会システム（本学ホームページからアクセス）により発表します。(各発表日の 9 時から 4 日後の 17 時まで)

なお、合否に関する電話などによる問い合わせには、一切応じません。

## 12. 入学手続・授業料納入

(1) 入学手続

合格者には、合格通知とともに入学手続書類（誓約書・在学保証書及び学納金振込依頼書など）を郵送します。入学手続は以下の方法により行ってください。

(2) 手続方法

1) 本学を卒業した者（卒業見込みの者)、又は新潟工科大学産学交流会会員企業から入学する者
入学金（100,000 円）を免除するとともに、学納金が半額となります。
手続締切日【7 月 31 日(水)】まで：①誓約書・在学保証書、学生証作成台紙の提出
②授業料等前期学納金（310,000 円）の納入

2) 1)以外の者
手続締切日【7 月 31 日(水)】まで：①誓約書・在学保証書、学生証作成台紙の提出
②入学金、授業料等前期学納金（720,000 円）の納入

※1 所定の入学手続期間内に入学手続を行った時点で、入学手続が完了したことになります。

※2 所定の出願資格要件を満たす見込みで受験した受験者が、入学までに所定の要件を満たすことができなかった場合は、入学を許可しません。

(3) 学納金

1) 本学卒業生・新潟工科大学産学交流会会員企業の者

| 区　分 | 入学手続時 | 次　年　度 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 4 月 | 10 月 | 年　額 |
| 入　学　金 | 免　除 | ― | ― | ― |
| 授　業　料 | 230,000 円 | 310,000 円 | 310,000 円 | 620,000 円 |
| 実験実習費 | 45,000 円 | ― | ― | ― |
| 施設設備費 | 35,000 円 | ― | ― | ― |
| 合　計 | 310,000 円 | 310,000 円 | 310,000 円 | 620,000 円 |

※ 次年度の学納金の納入時期は、4 月と 10 月の分納です。

2) 1)以外の者

| 区　分 | 入学手続時 | 次　年　度 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 4 月 | 10 月 | 年　額 |
| 入　学　金 | 100,000 円 | ― | ― | ― |
| 授　業　料 | 460,000 円 | 620,000 円 | 620,000 円 | 1,240,000 円 |
| 実験実習費 | 90,000 円 | ― | ― | ― |
| 施設設備費 | 70,000 円 | ― | ― | ― |
| 合　計 | 720,000 円 | 620,000 円 | 620,000 円 | 1,240,000 円 |

※ 次年度の学納金の納入時期は、4 月と 10 月の分納です。

※ 次年度から、実験実習費と施設設備費は授業料に含まれます。

## 13. 入学辞退について

所定の入学手続を完了した後、2024 年 9 月 30 日(月)までに文書で入学辞退した場合は、入学金を除く授業料を返還します。

## 14. 個人情報について

出願にあたって提出された書類に記載してある住所、氏名などの個人情報は、本学入学者選抜のみに利用します。また、個人情報は厳重に管理するとともに、本学からの通知などの連絡以外には一切利用しません。

# 大学院工学研究科
# 博士後期課程

# アドミッション・ポリシー

新潟工科大学大学院工学研究科博士後期課程では、日進月歩の技術革新を担う高度な専門性を要する職業に従事できる人材の育成を目的としています。

当課程の目指す人材像は、以下の 2 点です。

- **ゆるぎない専門性を備えながら、高い創造性と柔軟な発想を併せ持つ人材**
- **国内外の技術的発展に寄与し、社会的責任を果たそうとする強い情熱を持つ人材課題に対する解決方法を見出す「創造力」**

これらの素養を身に付けるため、入学者に期待する人材像は次のとおりです。

**■高度な専門性のみならず、広い視野を涵養したい者**

**■高い創造性と柔軟な発想力を発揮し、革新的な技術開発を目指す者**

**■多様なプロジェクトの遂行経験を積みながら、自らの強みを発揮できるリーダーシップを涵養したい者**

# 2024 年度 10 月入学 大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項

## １．募集人員

| 専　攻 | 募　集　人　員 |
|---|---|
| | 一般選抜<br>特別選抜<br>（社　会　人<br>外国人留学生） |
| 生産開発工学専攻 | 若　干　人 |

## ２．試験区分

**(1) 一般選抜**

**(2) 特別選抜（社会人・外国人留学生）**

## ３．出願資格等

◆出願資格

(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者又は 2024 年 9 月 30 日までに取得する見込みの者

(2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は 2024 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は 2024 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者

(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は 2024 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者

(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は 2024 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者

(6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

(7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2024 年 9 月 30 日までに 24 歳に達する者

◆一般選抜の出願要件

上記出願資格(1)～(7)のいずれかに該当する者

◆特別選抜（社会人）の出願要件

出願時に各種の研究機関、教育機関又は企業などにおいて、正規の職員又は社員として勤務する技術者又は研究者で、入学後もその身分を有し、所属長の推薦を受け、上記出願資格(1)～(7)のいずれかに該当する者

◆特別選抜（外国人留学生）の出願要件

日本国籍を有しない者で、上記出願資格(1)～(7)のいずれかに該当する者

※1 出願資格(7)により出願しようとする者は、出願資格の事前審査を行いますので、出願前に十分な余裕をもって入試広報課に問い合わせてください。

※2 全ての出願者は、出願の前に必ず、指導を受けようとする教員の承諾を得てください。
希望する教員の選定にあたっては、大学ホームページ「大学リソースデータベース」
https://www.niit.ac.jp/kotozukuri/resource_db/等を参照してください。

※3 教員の任期などにより、在学中に指導教員が変更になる場合があります。

## ４．選抜方法

| 試験区分 | 選　抜　方　法 |
|---|---|
| 一般選抜 | 口述試験、面接試験及び出願書類を総合して選抜します。 |
| 特別選抜<br>（社　会　人<br>外国人留学生） | |

## ５．試験日程及び試験会場

| 出願期間 | 試験日 | 合格発表 | 入学手続期限 | 試験会場 |
|---|---|---|---|---|
| 2024年6月24日(月)<br>～7月3日(水)<br>【締切日消印有効】 | 7月10日(水) | 7月18日(木) | 7月31日(水)まで | 本　学 |

## ６．試験時間及び試験方法

| 試験区分 | 時　間 | 試　験　方　法 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 一般選抜 | 13時00分～ | 口述試験及び面接試験<br>(30分程度) | 研究計画書を中心に行います。 |
| 特別選抜<br>（社　会　人<br>外国人留学生） | | | |

※1 試験時間は出願状況により変更になる場合があります。

※2 本学が送付する受験票に記載された指定集合時間までに集合してください。

※3 口述試験及び面接試験は、日本語又は英語で行います。

## 7．出願書類

以下の出願書類を一括取りそろえ、封筒の表に「大学院博士後期課程出願書類在中」と記載し、出願期間内に郵送または持参してください。ただし、**外国語により作成された書類は、必ず日本語訳を添付してください。**

(1) 郵送の場合：必ず簡易書留・速達で郵送してください。(締切日消印有効)

(2) 持参の場合：本学入試広報課で受け付けます。(土曜・日曜・祝日を除く 9 時から 17 時まで)

| 出願書類 | 試験区分 | | | 摘要 |
|---|---|---|---|---|
| | 一般選抜 | 特別選抜 | | |
| | | 社会人 | 外国人留学生 | |
| 入学願書<br>写真票 | ○ | ○ | ○ | ・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、作成してください。<br>・入学願書及び写真票の所定欄には、正面、上半身、無帽の写真(出願以前 3 か月以内に撮影したもの)を貼付してください。ただし、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡をかけて撮影してください。(写真の裏には、必ず氏名を記入してください。) |
| 入学検定料納入確認票（A票） | ○ | ○ | ○ | ・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、作成してください。<br>・必ず銀行収納印の押されたもの、又は利用明細書が貼付されたものを提出してください。 |
| 修士学位取得(見込)証明書 | ○ | ○ | ○ | ・出身大学院の研究科長(学長)が作成したものを提出してください。<br>・出願資格(7)に該当する者は、提出を要しません。 |
| 成績証明書 | ○ | ○ | ○ | ・出願以前 3 か月以内に、出身大学院(大学)の研究科長(学長)が作成したものを提出してください。<br>・出願資格(7)に該当する者は、提出を要しません。 |
| 修士学位論文等 | ○ | ○ | ○ | ・修士学位論文の写し又はその論文要旨(2,000 字程度で作成のこと。)を提出してください。なお、出願資格(7)に該当する者は、提出を要しません。<br>・修士課程修了見込み者で、修士課程論文を提出できない場合は、修士課程における研究状況等について記載した研究経過報告書(様式任意)を提出してください。 |
| 研究計画書 | ○ | ○ | ○ | ・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、作成してください。 |
| 承諾書 | — | ○ | — | ・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、在籍する企業(機関)の所属長が作成したものを提出してください。 |
| 志望理由書 | — | ○ | ○ | ・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、作成してください。 |
| 住民票の写し<br>又は<br>旅券の写し | — | — | ○ | ・現に日本国に在住している場合は、市区町村長の発行する住民票の写しを提出してください。<br>・出願時に外国に在住している場合は、旅券(記載事項がある全てのページ)の写しを提出してください。 |
| 推薦書 | ○<br>(任意) | ○<br>(任意) | ○<br>(任意) | ・任意での提出となります。<br>・本学ホームページから所定の様式データをダウンロードし、作成してください。<br>・指導教員や在籍する企業(機関)の所属長が作成し、厳封したものを提出してください。 |

※入学願書などの所定の様式データは、本学ホームページからダウンロードして使用してください。

なお、各種書類は黒ボールペンで記入してください。

## ８．入学検定料及び納入方法

(1) 入学検定料：30,000 円

(2) 納入方法

入学検定料の納入は、次のいずれかの振込方法により行ってください。現金・為替などにより送金又は持参しても受理できませんので、ご注意ください。

①金融機関の窓口

本学所定の以下の書類に必要事項を記入の上、振込手続を行ってください。手続完了後は、Ａ票及びＢ票に金融機関の収納印が押印されていることを確認し、Ａ票のみ出願書類と併せて提出してください。

Ａ票：入学検定料納入確認票、Ｂ票：入学検定料領収書、Ｃ票：入学検定料振込依頼書

②ＡＴＭ

ＡＴＭにおいて、Ｃ票に記載された振込先口座へ受験者氏名により振込手続を行ってください。ＡＴＭから発行される利用明細票の原本（コピーは不可）をＡ票に貼付し、出願書類と併せて提出してください。（Ｂ票及びＣ票は不要ですので、切り離してください。）

なお、利用明細票の本人の控えは、必要に応じて原本をコピーするなどしてください。

③インターネットバンキング

振込処理を行ったことが確認できる画面をプリントアウトし、出願書類と併せて提出してください。

※1 Ａ～Ｃ票は、本学ホームページからダウンロードし、印刷・使用してください。

※2 振込手数料は本人負担となります。

## ９．出願上の注意事項

(1) 出願者は、**出願の前に必ず、指導を受けようとする教員の承諾を得てください。**

なお、指導を受けようとする教員と連絡を取りたい場合は、出願前に十分な余裕をもって入試広報課へ問い合わせてください。

(2) 出願後の教育研究分野の変更は認めません。

(3) 出願前に指定された必要書類がそろっているか、記入漏れも含めて再確認してください。出願書類に不備があった場合は、受理できないことがあります。

(4) 障害などのために受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前に十分余裕をもって入試広報課に相談してください。

(5) いったん提出された出願書類及び納入された入学検定料は、どのような理由があっても返還しません。

※出願書類に不備があった場合は連絡するので、指示に従ってください。なお、連絡の取れない者及び出願書類が出願期間中にそろわない者は、受験できません。

(6) 出願にあたり、不明な事項などがある場合は、入試広報課に相談してください。

## 10. 受験上の注意事項

(1) 試験会場までの道順、所要時間などは、事前に確認しておくことが望ましいです。なお、試験室への立ち入りはできません。

(2) 試験当日は、交通事情などに留意して余裕をもって出かけ、所定の時間までに集合してください。

(3) 受験票は試験当日に持参してください。受験票は出願書類を受付した後、およそ 1 週間以内に郵送します。試験日の前日までに送付されない場合は、入試広報課に問い合わせてください。

(4) 試験当日、交通機関の事故、災害などやむを得ない事情により試験開始時刻に間に合わない場合は、直ちに入試広報課に電話連絡を取り、指示を受けてください。
(5) 時計の使用は計時機能だけとし、時計のアラームは使用しないでください。
(6) 携帯電話などは、試験控室又は試験室に入る前に電源を切ってから、かばんなどに入れ、身に付けないでください。
(7) 宿泊が必要な場合は、受験者各自で手配してください。
(8) その他試験会場では、すべて係員の指示に従ってください。

## 11. 合格発表

受験者のほか、社会人特別選抜については企業（機関）の所属長に対して、合格発表日に選抜結果を郵送（発表日投函）するとともに、Ｗｅｂ合否照会システム（本学ホームページからアクセス）により発表します。(各発表日の 9 時から 4 日後の 17 時まで)

なお、合否に関する電話などによる問い合わせには、一切応じません。

## 12. 入学手続・授業料納入

(1) 入学手続

合格者には、合格通知とともに入学手続書類（誓約書・在学保証書及び学納金振込依頼書など）を郵送します。入学手続は以下の方法により行ってください。

(2) 手続方法

1) 本学を卒業した者、本学大学院博士前期課程を修了した者（修了見込みの者)、又は新潟工科大学産学交流会会員企業から入学する者は、授業料が半額となります。

手続締切日【7 月 31 日(水)】まで：①誓約書・在学保証書、学生証作成台紙の提出
②半期授業料（230,000 円）の納入

2) 1)以外の者

手続締切日【7 月 31 日(水)】まで：①誓約書・在学保証書、学生証作成台紙の提出
②半期授業料（460,000 円）の納入

※1 所定の入学手続期間内に入学手続を行った時点で、入学手続が完了したことになります。

※2 所定の出願資格要件を満たす見込みで受験した受験者が、入学までに所定の要件を満たすことができなかった場合は、入学を許可しません。

(3) 授業料

1) 本学卒業（修了）生・新潟工科大学産学交流会会員企業の者

| 区　分 | 入学手続時 | 次年度以降 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 4 月 | 10 月 | 年　額 |
| 入　学　金 | | | | |
| 授　業　料 | 230,000 円 | 230,000 円 | 230,000 円 | 460,000 円 |
| 合　計 | 230,000 円 | 230,000 円 | 230,000 円 | 460,000 円 |

※ 次年度以降の授業料の納入時期は、4 月と 10 月の分納です。

2) 1)以外の者

| 区　分 | 入学手続時 | 次年度以降 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 4 月 | 10 月 | 年　額 |
| 入　学　金 | | | | |
| 授　業　料 | 460,000 円 | 460,000 円 | 460,000 円 | 920,000 円 |
| 合　計 | 460,000 円 | 460,000 円 | 460,000 円 | 920,000 円 |

※ 次年度の授業料の納入時期は、4 月と 10 月の分納です。

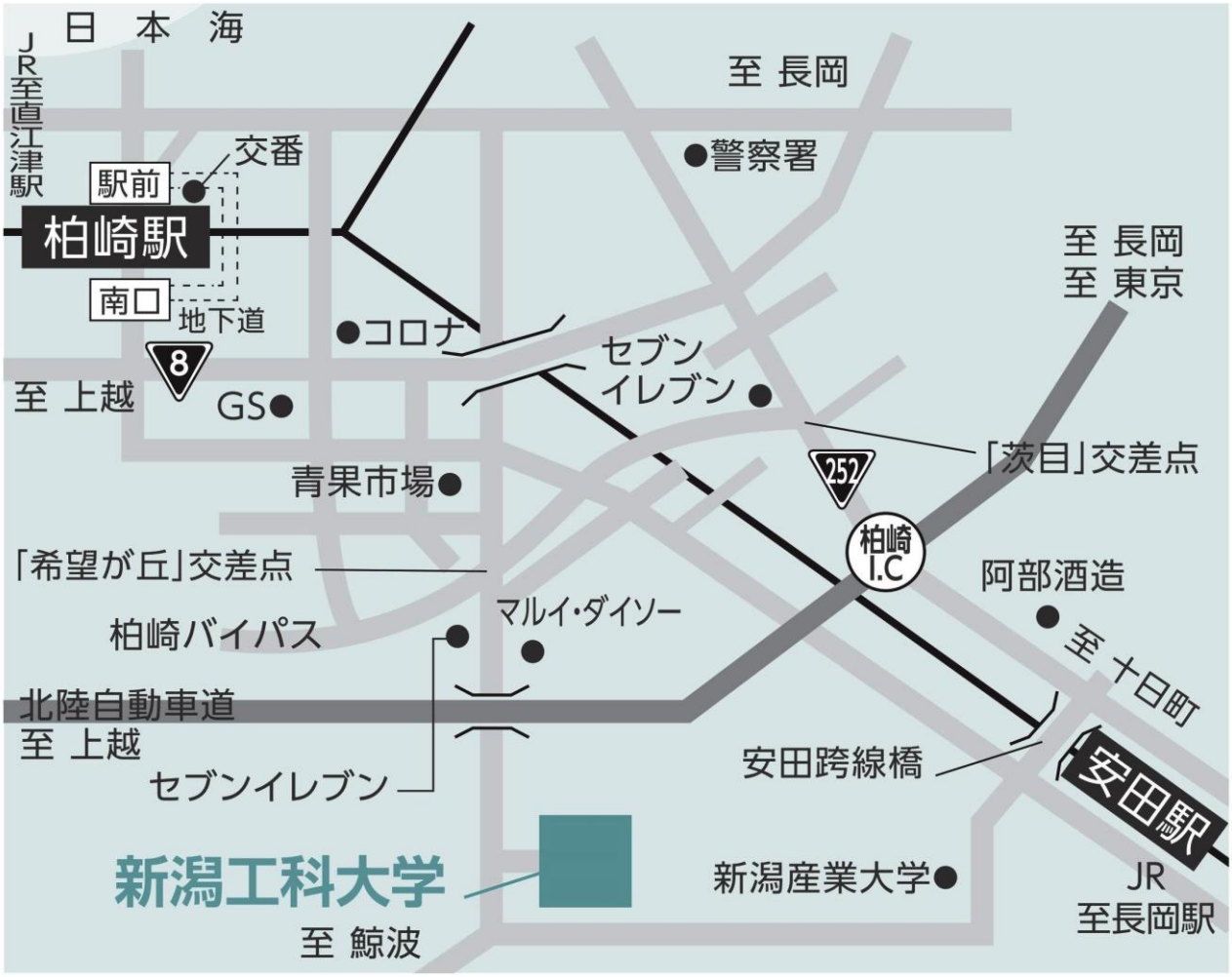
## 13. 入学辞退について

所定の入学手続を完了した後、2024 年 9 月 30 日(月)までに文書で入学辞退した場合は、授業料を返還します。

## 14. 個人情報について

出願にあたって提出された書類に記載してある住所、氏名などの個人情報は、本学入学者選抜のみに利用します。また、個人情報は厳重に管理するとともに、本学からの通知などの連絡以外には一切利用しません。

# 試験会場の案内




■交通案内

(1) JR 柏崎駅まで

東京駅から長岡駅まで上越新幹線で 100 分、長岡駅から柏崎駅まで信越本線特急で 25 分

(2) JR 柏崎駅から大学まで

越後交通路線バス：駅前発「久米線」利用約 20 分、「新潟工科大学入口」下車又は南口発「工科大・夢の公園・産業大・安田駅前線」利用約 15 分、「新潟工科大学」下車

※柏崎駅南口へは、地下道を通ってください。

(3) 自動車の場合

①柏崎駅から車で 10 分

②北陸自動車道「柏崎インター」から車で 10 分（柏崎市街方面へ進み、8 号線バイパス「希望が丘」交差点を左折後 2km）


【出願等に関する問い合わせ先】

新潟工科大学　入試広報課

〒945-1195　新潟県柏崎市藤橋 1719 番地

0120-8188-40　☎ 0257-22-8188　FAX 0257-22-8226

E-mail ： nyuushi@adm.niit.ac.jp

受付時間：土曜・日曜・祝日を除く　9 時～17 時